

各 位

「一般社団法人 ZEH推進協議会」 国土交通省 平成29年度 第2回 サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)採択 ～ 地域ビルダーLCCM住宅 先導プロジェクトでゼロ炭素社会を目指す ～

この度、一般社団法人 ZEH推進協議会(所在地:東京都、代表理事:小山貴史)は、国土交通省「平成29年度 第2回サステナブル建築物等先導事業(省CO₂先導型)」の公募において「地域ビルダーLCCM住宅先導プロジェクト」を提案し採択を受けました。この度の採択では、「全国の様々な規模の地域工務店で構成される組織がベースとなり、より高性能なLCCM住宅の普及展開を図る取り組みは、波及・普及効果が期待できる」として評価をいただき、200棟を対象に1棟あたり最大180万円の補助金を受けることができます。本プロジェクトがLCCM住宅の先導と普及の両面から、ゼロ炭素社会を実現する活動のお役に立てるよう取り組んで参ります。

LCCM住宅200棟へ、1棟あたり最大180万円の補助金

当プロジェクトは、LCCM住宅認定5つ星の取得を基本とし、長寿命化、外皮性能等の性能目標を共有し、LCCM住宅の建築経験がある工務店による支援等の体制を整えることで、全国の地域ビルダーへの水平展開を図ると同時にその普及を目指すものです。

■地域ビルダーLCCM住宅 先導プロジェクト提案概要

1 LCCM住宅認定 5つ星とすること	原則として緑星5つ星。例外として省エネ基準地域区分1・2・3地域又は年間日射量地域区分A1・A2地域は緑星4つ星または5つ星とする。
2 木造住宅であること	建物を構成する資源・資材に関する低炭素化や資源循環への配慮
3 ランクアップ外皮平均熱貫流率以上	I・II地域:0.3W/m ² ・K III・IV・V地域:0.4W/m ² ・K VI・VII:地域0.5W/m ² ・K
4 BEST-H(住宅版)の活用	健康性を高めるための暖冷房計画を入居者に助言すること
5 創エネを除く省エネ率30%以上	省エネルギーを実現する高効率機器と断熱仕様を合わせて実現
6 長期優良住宅+耐震等級3	住宅の長寿命化や災害への備え
7 LCCO ₂ 評価6項目の基準レベルの設定	本プロジェクトで定めるCASBEE戸建(新築)の基準レベル以上とすること

長く使い続ける CASBEEレベル5

躯体の劣化対策

- ・長期優良住宅劣化対策等級3
- ・小屋裏及び床下空間ごとに点検口を設置

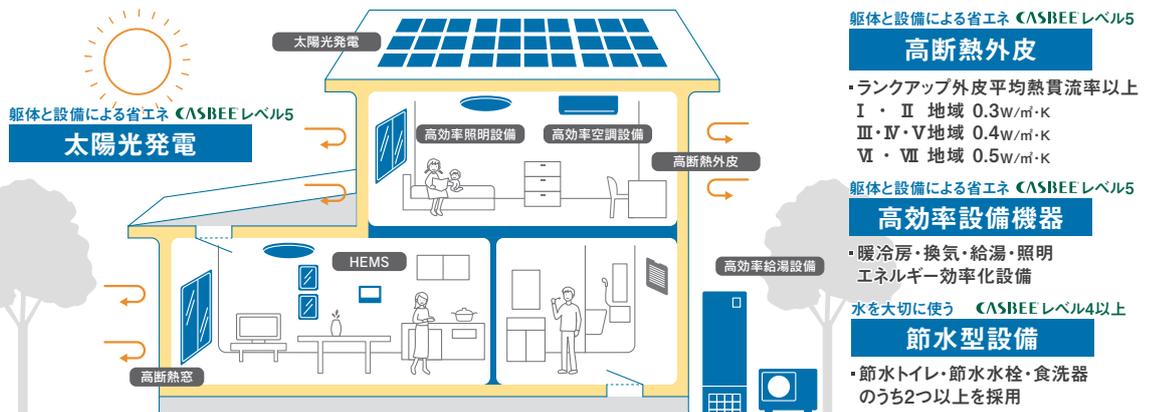
長く使い続ける CASBEEレベル3以上

外壁材・屋根材の耐用年数と更新性

長く使い続ける CASBEEレベル5

維持管理の計画・体制

- ・長期優良住宅 住宅履歴の整備
- ・長期優良住宅 維持保全計画



本件に関する
問い合わせ先



一般社団法人
ZEH推進協議会

〒108-0075 東京都港区港南1-9-36 アレア品川13階 TEL.03-4405-5536 FAX.03-4333-0845 <http://zeh.or.jp>

代表理事 小山 貴史 | 携帯:080-3909-3699 | e-mail:oyama@zeh.or.jp |